

## 1 学校教育目標・重点目標

学校教育目標	重点目標(中・長期的目標)
<p>豊かな心と広い視野、創造的な姿勢を持ち、主体的に社会貢献できる、心身ともにたくましい人間を育てるために、以下の3点を旨とした教育を推進する。</p> <p>1 自らの生き方を考えるとともに、思いやりの心と社会規範意識を持ち、時代の変化に対応できる柔軟かつ能動的で個性豊かな人間性の醸成</p> <p>2 自分の興味や適性を認識し、将来の主体的な職業選択の実現に向けて着実に努力していく能力・学力を持つ生徒の育成</p> <p>3 地域の自然や歴史・伝統を理解し、地域の産業や文化の発展に寄与するとともに、広く世界に目を向け、社会の発展に創造的に貢献できる生徒の育成</p>	<p>(1) 総合学科として、地域の産業・文化の振興と環境保全に貢献する人材教育をするために、積極的に地域との連携を図り、生徒一人ひとりの意欲と自尊心の向上を目指す。</p> <p>(2) キャリア教育を充実させ、生徒の社会的・職業的自立に向け、必要な能力や態度を育てる教育活動を計画的に行い、進路実現を目指す。</p> <p>(3) 安心で安全な学校(環境)づくり体制を構築し、生徒会活動・クラブ活動・課外活動を通じて、生徒の多様性・独自性を尊重し、主体的に生きる力を育むとともに、豊かな情操の形成、社会規範意識の育成および体力の向上を図る。</p>
	今年度の重点目標
	<p>① 基本的な生活習慣を向上させ、安全安心な環境を維持し、いじめを許さない人権教育を推進する。</p> <p>② 信州の総合学科高校としてのあり方を再検討し、地域との連携を充実させたキャリア教育体制を更に強化する。</p> <p>③ 主体的・探求的な学びをととして、生徒一人ひとりが目的意識を持ち、校内外の学習活動に取り組めるよう支援する。</p>

[成果と課題:達成度]	[改善策・向上策]
総合評価	

## 2 評価項目・評価の観点

(「達成度」のA～Dは、「A 達成できた、B ほぼ達成できた、C 改善の余地がある、D 相当の改善を要す」を表す。)

対象	評価項目	評価の観点	重点	成果と課題	達成度	改善策・向上策
企画・推進	組織の連携	各部署と連携をとりながら、現状の課題の共有、将来に向けた改善・対応に取り組むことができたか	①②③	・内規の見直し、高校改革に関わる生徒育成方針、平成30年度入学生の2年次からの「総合的な学習の時間」について検討を進めることができた	B	
教務	情報の共有・発信	生徒の基本的な生活習慣の向上や安心安全な環境維持のため、各種情報を適切に生徒・保護者、職員に提供することができたか	①	・メール連絡システムによる、生徒・保護者および職員に向けた情報発信を的確に行うことができた ・教務支援システムによる出欠情報を迅速に提供することができなかった	B	
		地域の方や中学生に、立志館だよりやホームページ、学校開放を通じて、総合学科高校としての本校の教育活動や魅力を伝えることができたか	②	・立志館だよりを4月より3回発行することができた ・ホームページについて、閲覧しやすいようにリニューアルすることができた	B	
キャリア教育	学力の向上	生徒一人ひとりが基礎学力を定着できるように、学力向上を目指した主体的・探求的な学びの授業を行うことができたか	③	・生徒一人ひとりが基礎学力を定着できるように取り組んでいる ・今後、主体的・探求的な学びの授業に向けた取組が課題である	B	
		進路希望者の進路実現のため、放課後の学力補充や長期休業を活用して、充実した補習を実施することができたか	③	・放課後の進路補習(3年)、長期休業や保護者懇談会後に学力補充のための補習に取り組んでいる	B	
	地域との連携を充実させたキャリア教育の推進	生徒一人ひとりの社会的・職業的自立に向け「産業社会と人間」をはじめとし、インターンシップや地域との連携事業の中でキャリア教育が十分に行うことができたか	②	・就業体験や地域との連携事業に参加する中で、社会的自立に向けた経験を積ませることができた	B	
	指導体制の充実	全職員が一丸となって、作文・小論文指導や面接対策指導を行い、生徒一人ひとりに応じた取組を行うことができたか	③	・全職員が3学年全員を数名ずつ分担し、作文・小論文指導や面接対策指導に取り組んでいる	B	
	科目選択に対する支援の充実	生徒の進路希望に応じた科目選択を行うための配置表(時間割)を作成することができたか	②③	・1年生は進路保証の観点から、進路を選択すれば必要な科目を選択できる、進路・科目選択を導入した ・2年生は希望選択であるが、進路に必要な科目が取れるように配置表を作成した	B	
生徒指導	生徒支援の充実	身だしなみ、挨拶の励行、時間厳守を重点課題とし、基本的な生活習慣や携帯マナーを向上させることができたか	①	・多くの生徒が身だしなみを整え、挨拶を行えているが徹底できていない ・携帯電話についてはマナーを再確認する必要がある	B	
		人権を尊重する態度、社会規範意識を向上させることができたか	①	・相手を傷つける発言やSNSへの書き込みがみられた ・生徒とのコミュニケーションを密にして意識を向上させたい	B	
		生徒・保護者、担任等からのカウンセリング希望に対して適切かつ迅速に対応することができたか	①	・教師間の情報共有を図り、生徒や保護者、担任からの希望に対応することができた	B	
生徒会	生徒会活動の支援	生徒の自主的な活動の企画・運営を援助し、生徒が主体的に活動できるように支援することができたか また、生徒会最大の行事である文化祭について、昨年の改革を踏まえ更に改善することができたか	②	・生徒会役員を中心に生徒自ら考え主体的に運営するよう支援することができた ・各種生徒会行事において、執行部、全校生徒ともに時間を守り、けじめを付けて取り組む姿が見られた ・文化祭においては来校者をもてなすという昨年度の視点を継続し、それを各担当係で定着させるとともに、係業務の効率化を図るなど更なる改善に取り組んだ	B	
		ボランティア活動や地域行事へ自主的に参加できるように支援することができたか	③	・なかのバラまつりへのボランティアの参加を呼びかけ、本部役員や地域委員を中心に参加、例年より参加者が増え、これまで以上に支援することができた	A	
	クラブ活動の充実	クラブ活動への参加を促し、クラブ活動を通して心身の育成や充実した学校生活を送れるように支援することができたか	①	・新入生に対し、クラブ仮入部期間中に1つ以上のクラブを見学してもらうようにして、クラブ加入の意識を高めることができた	B	
図書・視聴覚	図書館運営の充実	図書委員会と共に読書週間等の行事を充実させることができたか また、生徒が主体的に進路選択できる資料を収集することができたか	②③	・委員が率先して行事を計画し支援することができた ・進路に関するコーナーを新たに設け、資料も最新の物に更新した	B	
	視聴覚運営の充実	放送委員会に対し、校内放送や文化祭での放送業務が円滑にできるように援助することができたか	②③	・生徒と連絡を密にし、援助することができた	B	
保健・環境整備	健康で働きやすい学校づくり	学校職員全体の健康管理を進めることができたか	①	・学校職員全体の協力で身体測定・健康診断が円滑に実施することができた ・夏休み前後の暑い時期に熱中症の予防対策と注意喚起を促すことができたが、環境整備などの課題は残った	B	
	資源のリサイクル化推進を進める	資源物のリサイクルを生徒・職員全員で進めることができたか	①	・リサイクルステーションの活用について職員全体の協力を得られていると思われる ・今後も環境整備充実のためより一層の協力をお願いしたい。	B	
同窓会・PTA	同窓会の充実	生徒の学習・クラブ活動の支援を図り、同窓会事業等を充実させることができたか	②	・年間計画に従い事業が展開できている ・クラブ活動および団体活動への支援を進めている ・今後も生徒・団体の活躍に対して支援をしていきたい	B	
	教職員と保護者および地域の連携を深めるPTA活動の推進	教職員と保護者とが連携して積極的なPTA活動を進め、地域に貢献することができたか	②	・今年度はPTA役員の方の提案でPTA作業とPTA行事を同日に実施したが、参加者も多く、内容も充実したものとなった ・交通安全指導等も協力して行うことができた	A	